

講義名	日本語C（書く）			授業形態	
担当教員	西馬 薫	開講期・曜日・時限	前期 月曜日 1時限		
		単位数	2	履修開始年次	2年生

**主題と概要**

・読み手を意識した論理的な文章の表現方法を身につける。  
 ・200字の意見文からレポート作成まで段階を踏んで、日本語の文章力を身につける

**到達目標**

・レポート作成に必要な基本的な知識がわかるようになる。  
 ・読み手を意識したわかりやすい文章が書けるようになる。

**提出課題**

授業内に指示する。

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法**

課題提出後、個別のフィードバック及び授業内に全体へのフィードバックを行う。

**評価の基準**

提出物および課題（40％）、レポート（40％）、授業参加度（20％）による総合評価を行う。

**履修にあたっての注意・助言他**

・30分以上の遅刻は3回で1回欠席とする。  
 ・欠席は毎回とする（5回以上欠席した場合は、単位を認定することができない）  
 ・グループワーク等を交えながら授業を進めるので、主体的に取り組んでもらいたい。

**教科書**

.使用しない。				
---------	--	--	--	--

**参考図書**

.大学で学ぶための日本語ライティング	佐々木理枝・細井和代・藤尾喜代子	the Japan times	1980	9784789012218
.改訂版日本語の論文力練習帳	倉八順子	古今書院	2600	9784772261173
.新訂版留学生のための論理的な文章の書き方.	二通信子・佐藤不二子	スリーエーネットワ ク	1400	9784883198429

**その他**

授業内に資料を配付する

**授業計画**

オリエンテーション、スケジュール、評価について レポートに使われる文体  
 予習内容：シラバスから当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分） 復習内容：与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

自動詞や受け身形を使った文  
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（120分） [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

助詞「は」と「が」の使い分け  
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（120分） [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

指示語  
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（120分） [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

段落1  
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分） [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

段落2  
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分） [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

意見文（200字で述べる）  
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（120分） [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

意見文（400字～500字で述べる）  
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分） [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

解決策を述べる（400字～500字で述べる）  
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分） [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

レポートを書くための基礎知識  
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分） [復習内容] 与えられた課題（レポート作成）に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

レポートを書くための基礎知識  
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（120分） [復習内容] 与えられた課題（レポート作成）に取り組むこと、配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

レポートを書くための基礎知識  
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分） [復習内容] 与えられた課題（レポート作成）に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

レポート発表準備  
 [予習内容] レポート発表に備え、パワーポイントの構成を練ったうえで講義に出席すること（60分） [復習内容] 配布資料を復習し、発表用のパワーポイントを作成する（180分）

要約をきる

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A～L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

**卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連**

留学生を対象とした科目群で、論理的文章を書くことを目標にし、知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材を育成する科目である。

**双方授業の実施及びICTの活用に関する記述**

教師への質疑応答の時間を設けると同時に、学生同士の対話の機会も設ける

**実務経験の有無及び活用**

**備考**